

東京都日野市「財政非常事態宣言」撤回「負の影響大」と

埼玉県日高市法人市民税8.4%に

図書館中部分館廃止3月上程せず。総合診療科新設実る

日野市は撤廃

また、東京都日野市は令和2年2月に財政非常事態宣言を発出したものの令和7年8月28日に撤廃。4つの理由を掲げ、負の影響が市民意識や職員採用などの面で広がり、深刻な状態となっている」と掲げています。（市ホームページ参照）

当局も市長も、撤廃は把握していませんでした。

埼玉県日高市が令和5年3月17日に資本金1億円以上の企業に8.4%その他は6%にし、た例も示し、総務省も課税自主権と認め毎年増えている」と求めま

大企業に物言えぬ市長

総選挙の始まつた1月27・28日、市議会全員協議会が開かれました。財政非常事態宣言」のもと今後3年間の緊急財政対策と実施計画（財政計画）が報告されました。日本共産党は山口はるみ、磯貝明彦議員が、反省の無い小池市長に市民負担強化の前に、法人市民税率を

図書館中部分館廃止は
3月議会上程見送り

— 月2日に臨時の図書館協議会が開かれ、委員から長文の分館廃止反対の意見書が出されるなど全員が廃止に難色を示しました。その結果3月議会上程は見送られ「民間活用を募集」として います。

図書館存続へさらに世論を広げましょ。

市民病院7億5千万円の収益案

緊急財政対策		2026.1.27	市議会協議会にて報告	
	おもな施策	内容	実施時期	影響額
市民病院	医師及び非常勤医師の精査	常勤 非常勤		
	常勤医師及び非常勤医師の配置の見直し	令和7年度当初 66人 18.0人		
		見直し後 65人 11.5人	R8～	
		比較 △1人 △6.5人		
	総合診療科の新設	※非常勤医師は常勤換算数		
		令和8年度～総合診療医3人確保		
		●精神科及び血液内科の診療を停止		
	不採算診療科について診療等の停止	●小児科の入院診療を停止する	R8～	
		●産婦人科の分べんを停止	R8.2月～	
		●夜間救急体制の制限		
		夜間救急体制の医師の体制の見直し		
		●日当直医を2名体制から1名体制へ。		2,200万円減
3月議案	収益増への取り組み	●7:1→10:1に		
		●病床利用率の向上		
		●新規医療機器の購入、一時停止		
		●心臓カテーテル治療		
	児童クラブ利用料 生活習慣病予防検診 使用料・手数料引上げ ごみ袋有料化 都市計画税引上げ	●肺ドック		
		●単体がん健診		
		●専門的ドックの検討		
議決なし	みどりの学校有料化		R9～	900万円
	社協団体半減補助		R8～	2,400万円
	無料風呂券廃止。半額に		R8～	2,200万円
	図書館中部分館民間活用募集			3,000万円
	私学高校生授業料補助			300万円
	高齢者施策削減	紙おむつ、理容、敬老会、老人クラブ等	R8～	1,500万円
	道路整備見直し		R8～	8,500万円
	新築住宅補助		R8～	1,200万円
	償却資産補助廃止		R8～	1,200万円
	給食調理財団化	消費税分なしに	R8～	4,000万円
	衣浦港湾会館廃止	アジア大会後に廃止		1,800万円
	病院会計への基準外繰出し廃止		R8～	3億円
	下水道会計繰り出し金減	市街化区域R8完了	R8～	2億8300万円
	開庁時間短縮		R8.5月～	6,700万円

日本の政治を変えるチャンスの選挙 名古屋に志位和夫議長



東海比例候
もす
東海比例候
も安保

富の 極集中

時短・最賃・消費税廃止・社会保障

財源は富めるものから

日本共産党的政策として

- ▽最低賃金の引き上げ
- ▽労働時間短縮▽消費税廃止をめざし5%への減税
- ▽社会保障削減路線の撤回▽ タックスザ・リツチ
- チ 奮める者に課税を』を掲げる責任ある財源論の五つの提案を力説しました。

もとむら候補は「戦争する国」づくりストップや自衛隊派兵の反対などで市民とともに活動を続けてきたことを振り返り、「平和憲法を守り抜く声をあげ続けます」と訴え。すやま初美比例候補も決意を表明しました。

保育士基準改善の成果

志位氏は、もとむら候補が保育問題のエキスパートとして、この問題を22回にわたり国会で質問し、保育士の配置

平和憲法守る議席を

日本共産党の志位和夫議長は27日、名古屋市・名古屋駅前で、もとむら伸子比例候補らとともに第一声をあげました。『こういう時こそ、右へ右への流れに正面から対峙（たいじ）し、ブレない政党が必要です』と強調し、比例は日本共産党の声を広げに広げ、東海ブロックで、もとむらさん議席を絶対に守り抜かせてほしいと訴えました。駅前ロータリーをとりまく形でぎっしりと足を止めた聴衆からは、熱気のこもった声援と拍手が送られました。

もともう伸子衆議の再選を

原発を容認 中道政治

志位氏は、高市政権が空前の大軍拡を進め、戦争「国家」への道を暴走するもどで、右へ右へと多くの政党が自民党政治にのみ込まれる状況が生まれていると指摘。中道改革連合が安保法制合憲や原発稼働容認など自民党政策を丸のみしたことは、國民の「政治を変えたい」という願いに背くもので、と批判し、「暮らし、平和、人権で国民のために『フレ』すに働く日本共産党を伸ばしてください」と訴えました。

共闘一色政治変える力

た。志位氏は、演説の中で「ダックス・ザ・リッチのボーダをたびたび掲げ、「これを合言葉に暮らしこそ良くしましよう」と重ねて呼び掛けました。

トランプの無法に反対を

平和・外交を巡っては、法の支配」を投げ捨てたトランプ米政権言いなりの大軍拡に断固反対する姿勢を表明。中国との関係については、言つべきこゝは言いながら、対話と外交の力で平和と友好の関係をつくる」という立場を力説しました。

日木井産党碧南市議団



市議会議員 市議会議員
山口はるみ 磯貝明彦
☎42-8940 ☎48-2718
三度山町 2-70-4 若松町 3-253

「ニューヨークでは民主的社會主義者ゾーラン・マムダ市長が誕生しました日本でも左派が共にして右翼的流れに抗する旗を立てまう。そしてそのたにも、自民

最後に志位氏は「政治を変える方は、共闘にこそあります」と立憲民主党が消滅しても、共闘を願う国民、市民の声がなくなることはありません」と強調。この間、党が憲法を真ん中にすえた「確かな共同」のために力を尽くし、日本共産党、社会民主党、新社会党が協力して選挙をたたかっていること、愛知では、れいわ新選組とも協力していることを大きな希望です。（赤）